

科研費特定領域 B 班成果検討会

科研費特定領域研究 B 班では、固体あるいは液体ブランケットにおけるトリチウム挙動を、プロセス系からの B1 班と材料系からの B2 班で研究班を組織し、トリチウム増殖、回収、漏洩阻止等に関する研究を実施してきました。今年度は本科研費の最終年度でもあり、これまでの成果を持ち寄り、新たな研究のステップとして議論していきたいと考えています。年度末でお忙しいところと存じますが、核融合トリチウム研究のさらなる進展のため、ご参加いただき、討論をお願いします。

現在出席表明をいただいています方の名前をプログラムに記入させていただいています。他に希望がありましたら、深田までご連絡をお願いします。

日時：2012年3月3日（土）

場所：東京大学本郷キャンパス工学部 9 号館 1 階大会議室

- 10時～ B1班 LiPb, Li, Flibe 液体ブランケット関連成果 深田智（九大）
- 10時30分～ B1班固体ブランケット回収に関する関連成果 河村繕範（JAEA）
- 11時～ 核融合炉ブランケット増殖材微小球充填体のトリチウム移動解明におけるトリチウム回収ガス流動に関する工学的研究 榎枝幹男（JAEA）
- 11時30分～ D-T 中性子照射による増殖材中に生成したトリチウムの回収
落合健太郎（JAEA）
- 12時～12時15分 固体ブランケット関連成果 片山一成（九大）
- 12時15分～13時 休憩
- 13時～ B2班液体ブランケット関連成果
寺井隆幸（東大）
鈴木晶大（東大）
八木重郎（東大）
酸化エルビウム薄膜中の水素同位体透過挙動 近田拓未（東大）
- 14時30分～ B2班固体ブランケット関連成果 星野 毅（JAEA）
- 15時～17時 総括議論
特に「核融合炉固体・液体ブランケットのトリチウム移行の筋道の定量化はできたか」と「自己生産ブランケット、特に増殖率 1.05 は達成できるか」の議論
上記に関するコメント 西川正史（九大）

九州大学 深田智